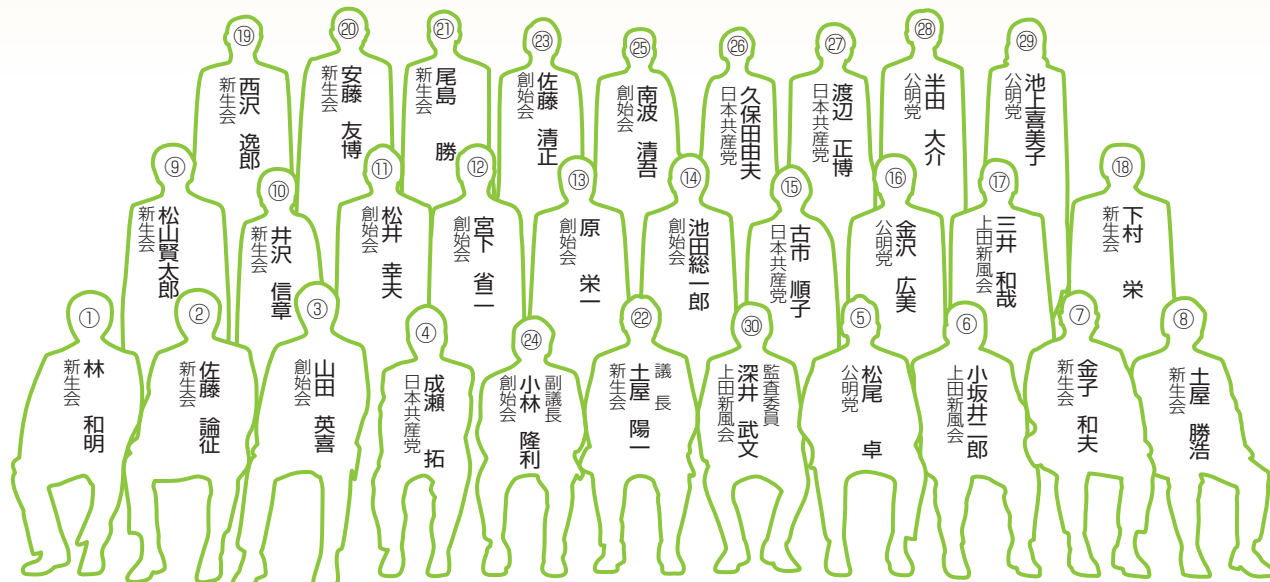


議会が新体制でスタート

4月臨時会において、新しい正副議長等が決まり、新体制での市議会が始まりました。



議員名と所属会派を紹介します。写真は正副議長及び監査委員が前列中央に、ほかは議席番号順に並んで撮影しています。

4月臨時会概要

臨時会が4月25日、26日の2日間にわたって開かれました。

審議に先立ち、議長及び副議長の選挙が行われ、議長に土屋陽一議員、副議長に小林隆利議員がそれぞれ選ばれました。

また、常任委員会や議会運営委員会等の委員の選任も行い、第3期後期の上田市議会の体制が整いました。

市長からは教育委員や監査委員等の人事案件が提案され、すべて全会一致で可決しました。



議長選挙の様子



新正副議長就任あいさつ 「談論風発」

上田市議会副議長
小林 隆利

上田市議会議長
土屋 陽一



談論風発の先に

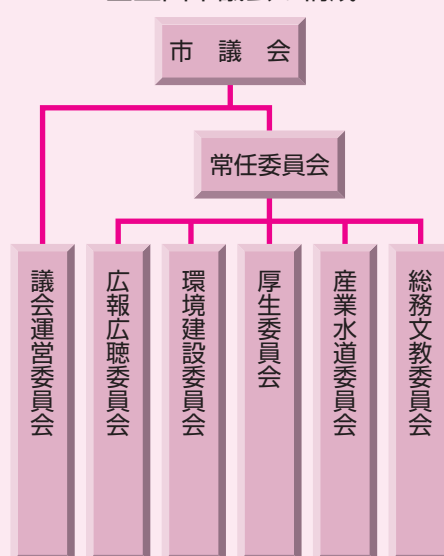
4月25日の臨時会におきまして、上田市議会の正副議長に選出され、その任を担うこととなりました。折しも我が国が人口減少社会へと向かうことが現実となり、これまでの市政発展モデルが通用しない、いわば正解が見えにくい状況となってきました。このような時に、市民の代表として市政に携わる責任の重さを改めて認識し、議会運営を行っていく所存です。

人口減少社会に対しては、それに応じた新しい地域社会の枠組をつくり出すことが必要になります。一方で今ある施設やインフラについて廃止や縮小、再構築といったことが課題となります。このように世の中が大きく変わる時には、市民の利害や意見も大きく分かれ、正解を導き出すことがより困難となると思います。

このような中で議会がどのようなにしてその責任を果たしていけばいいのかを考えましたが、議員がそれぞれ多様な市民意見を酌み取り、それをもとにして談論風発、議員間討議を重ね、最善と思える「納得解」にたどり着く努力をするほかはないとの結論に達しました。議会は最終的には多数決で結論を出しますが、上田市議会基本条例において、議案の審議等において議員間討議を十分に行うものとする」と規定した趣旨に沿って、そこに至るまでのプロセスを一層大事にしていきたいと思えます。

そして何よりも、市民の皆様が上田市の将来について深く考えを巡らしていただくことが談論風発の原点となります。そのことを心に留めていただき、市議会とともに「納得解」を目指していただきますようお願い申し上げます。

■上田市議会の構成



第5回目の開催となった
「議会報告会」



「テーマ別 車座集会」
昨年、はじめての試みで行った
「テーマ別車座集会」

議会構成が決定 議会広報特別委員会が常任委員会に

今まで特別委員会として設置されていた「議会広報特別委員会」は、議会の活動内容を市民に提供することのほかに、上田市議会基本条例に基づき市民意見の把握や集約について、充実・強化を図る必要があることから、常任委員会「広報広聴委員会」として設置されます。

また、廃止した「議会機能強化特別委員会」が担っていた議会基本条例（平成26年制定）の推進は、議会運営委員会がその役割を引き継ぎます。

常任委員会等の委員は、次のとおり決定しました。委員会は、市の事務を効率的かつ専門的に審査するため分野別に分担して議案などを審査し、審査結果を本会議に報告する本会議の予備審査機関として重要な役割を持っています。

常任委員会及び議会運営委員会の委員の任期は条例で2年と決められています。

[◎委員長 ○副委員長]

常任委員会

委員会名	所 管 事 項	委 員 名
総務文教委員会	秘書課、政策企画部、総務部、財政部、教育委員会、会計課、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員及び固定資産評価審査委員会に關すること。他の委員会に属さないこと。	◎半田 大介 ○金子 和夫 松井 幸夫 宮下 省二 三井 和哉 下村 栄 西沢 逸郎 久保田由夫
産業水道委員会	商工観光部、農林部、農業委員会、上下水道局に關すること。	◎小坂井二郎 ○山田 英喜 土屋 勝浩 金沢 広美 安藤 友博 南波 清吾 渡辺 正博
厚生委員会	福祉部、福祉事務所、健康こども未来部に關すること。	◎佐藤 清正 ○成瀬 拓 林 和明 松山賢太郎 井沢 信章 池田総一郎 池上喜美子
環境建設委員会	市民参加協働部、生活環境部、都市建設部、消防部に關すること。	◎佐藤 論征 ○松尾 卓 原 栄一 古市 順子 尾島 勝 小林 隆利 深井 武文
広報広聴委員会	市民意見の集約、議会の活動内容を市民に提供すること及び市民意見の把握に關すること。	◎松山賢太郎 ○松井 幸夫 林 和明 山田 英喜 成瀬 拓 松尾 卓 小坂井二郎 金子 和夫 原 栄一

※議員は、総務文教委員会、産業水道委員会、厚生委員会及び環境建設委員会のうち少なくとも一の常任委員会に所属することになっています。

※議長は、議会の運営上、常任委員会委員を辞退しています。

議会運営委員会

議会運営委員会	議会の運営、議会の会議規則・委員会に關する条例等及び議長の諮問に關すること。	◎土屋 勝浩 ○池田総一郎 松山賢太郎 古市 順子 三井 和哉 下村 栄 南波 清吾 半田 大介
---------	--	--

長野大学公立大学法人化研究委員会

長野大学の公立大学法人化について、市議会として研究委員会を設置し、調査・研究を行う。

◎池田総一郎 ○林 和明
三井 和哉 西沢 逸郎 尾島 勝
佐藤 清正 久保田由夫 半田 大介

常任委員会の委員紹介

【◎委員長 ○副委員長】

総務文教委員会



後列左から 三井 和哉 下村 栄 西沢 逸郎 久保田由夫
前列左から 松井 幸夫 ◎半田 大介 ○金子 和夫 宮下 省二

産業水道委員会



後列左から 安藤 友博 南波 清吾 渡辺 正博
前列左から 土屋 勝浩 ◎小坂井二郎 ○山田 英喜 金沢 広美

厚生委員会



後列左から 井沢 信章 池田総一郎 池上喜美子
前列左から 林 和明 ◎佐藤 清正 ○成瀬 拓 松山賢太郎

環境建設委員会



後列左から 尾島 勝 小林 隆利 深井 武文
前列左から 原 栄一 ◎佐藤 論征 ○松尾 卓 古市 順子

一部事務組合議会議員など選挙の結果

●上田地域広域連合議会議員

土屋 陽一 小林 隆利 山田 英喜 土屋 勝浩
井沢 信章 松井 幸夫 宮下 省二 金沢 広美
三井 和哉 西沢 逸郎 安藤 友博 久保田由夫
半田 大介

●上田市東御市真田共有財産組合議会議員

佐藤 論征 松尾 卓 松山賢太郎 古市 順子
金沢 広美 三井 和哉 西沢 逸郎 一之瀬忠茂
(旧真田町区域からの選出)

●青木村及び上田市共有財産組合議会議員

山田 英喜 宮下 省二 古市 順子 小林 隆利
南波 清吾 池上喜美子

●依田窪医療福祉事務組合議会議員

成瀬 拓 松尾 卓 池田総一郎

●上山市長和町中学校組合議会議員

金子 和夫 松井 幸夫 下村 栄 久保田由夫

広報広聴委員会



後列左から 成瀬 拓 松尾 卓 小坂井二郎 金子 和夫 原 栄一
前列左から 林 和明 ◎松山賢太郎 ○松井 幸夫 山田 英喜

人事案件

- 教育委員会委員の任命 平田利江子（下之郷）
- 公平委員会委員の選任 下村 敬貴（鳥屋）
- 監査委員の選任 深井 武文（辰ノ口）
- 固定資産評価審査委員会委員の選任 矢野 実（上常田）

（敬称略）

編集後記

第3期後期の「上田市議会」の各役職・委員会が決定し、これから2年間の「上田市新生議会」の船出が始まりました。今回は更に議会改革の推進を目指し市民の皆様より広くご意見を頂き、議会活動に反映すべく議会広報特別委員会を広報広聴委員会と名称も新たに任命委員会化したしました。

また構成委員も各4常任委員会の副委員長が加入することで複雑で多様化した各分野での詳細な議会活動及び行政運営を監視する議員としての責務を、より深く・早く・正確にお伝えする体制が強化されています。

当委員会では議会活動を広く情報発信する「うえだ市議会だより」の編集発行は勿論、様々な機会や新たな試みを通じて双方方向かつ新鮮さを重視した情報提供に努め、委員会名に付加された「広聴」活動を推進すべく市民の皆様のご意見・提案等を広くお伺いできるようなしくみ創りの構築に委員一丸となって邁進いたします。

（松山賢太郎）

平成 28 年 6 月 1 日発行
発行：上田市議会
〒 386-8601 上田市大手一丁目 11 番 16 号
E-mail: gikai@city.ueda.nagano.jp
URL: www.city.ueda.nagano.jp
編集：広報広聴委員会
委員長：松山賢太郎
副委員長：松井 幸夫
委員：林 和明 山田 英喜 成瀬 拓
松尾 卓 小坂井二郎 金子 和夫
原 栄一
印刷：田口印刷株式会社